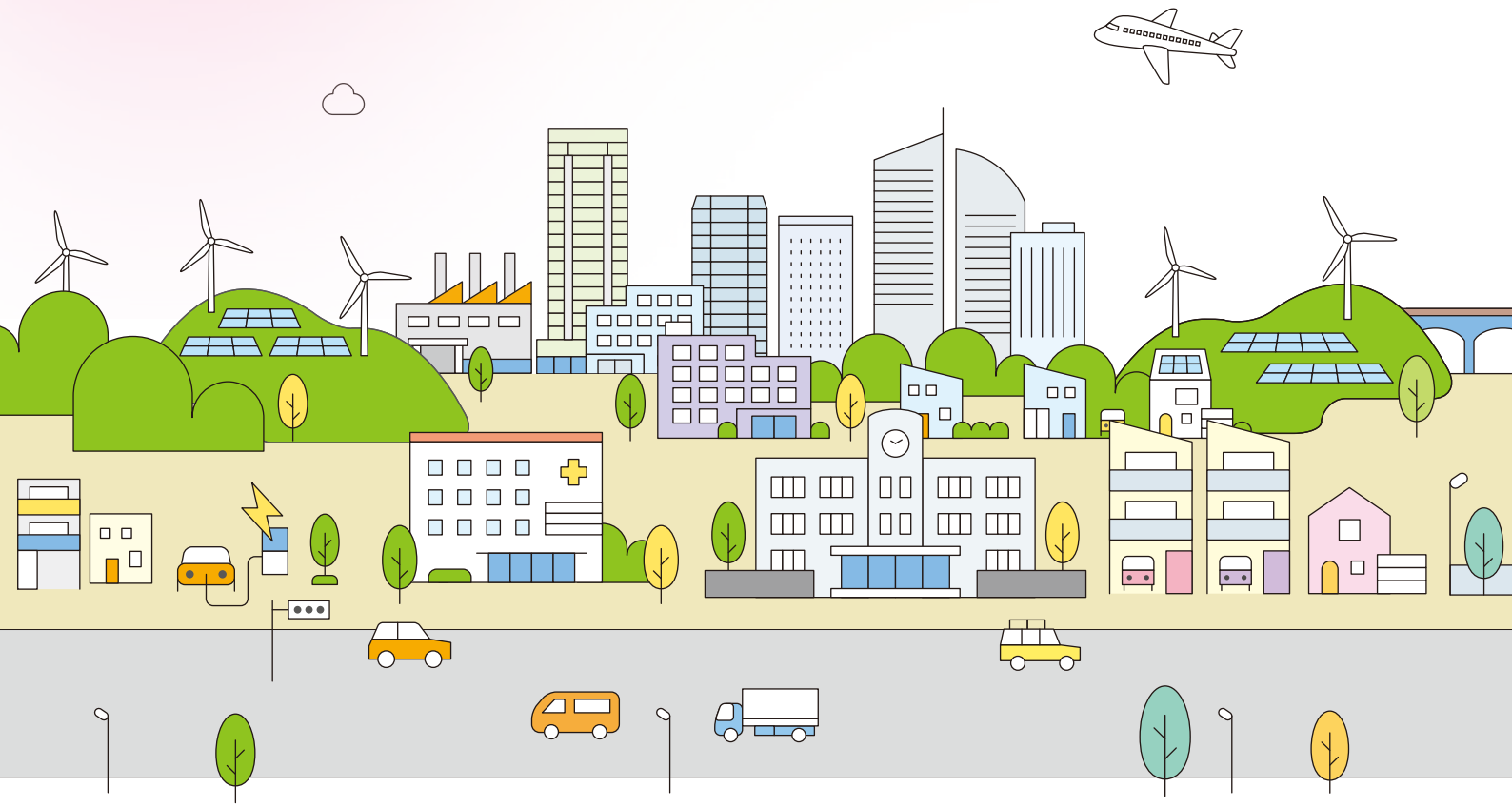


NIKKE Group

ニッケグループ

統合報告書 2026

街や暮らしのさまざまなシーンで
新しい明日をカタチにしていく
「みらい生活創造企業」を目指します。



CONTENTS

価値創造戦略

03〜08 トップメッセージ
09〜12 中長期ビジョン
13〜14 価値創造の歩み
15〜16 価値創造プロセス
17〜20 ニッケグループのマテリアリティ
21〜24 CSOメッセージ
25〜32 事業戦略
33〜36 人財戦略
37 TCFD提言に基づく開示
38 循環型社会を目指して

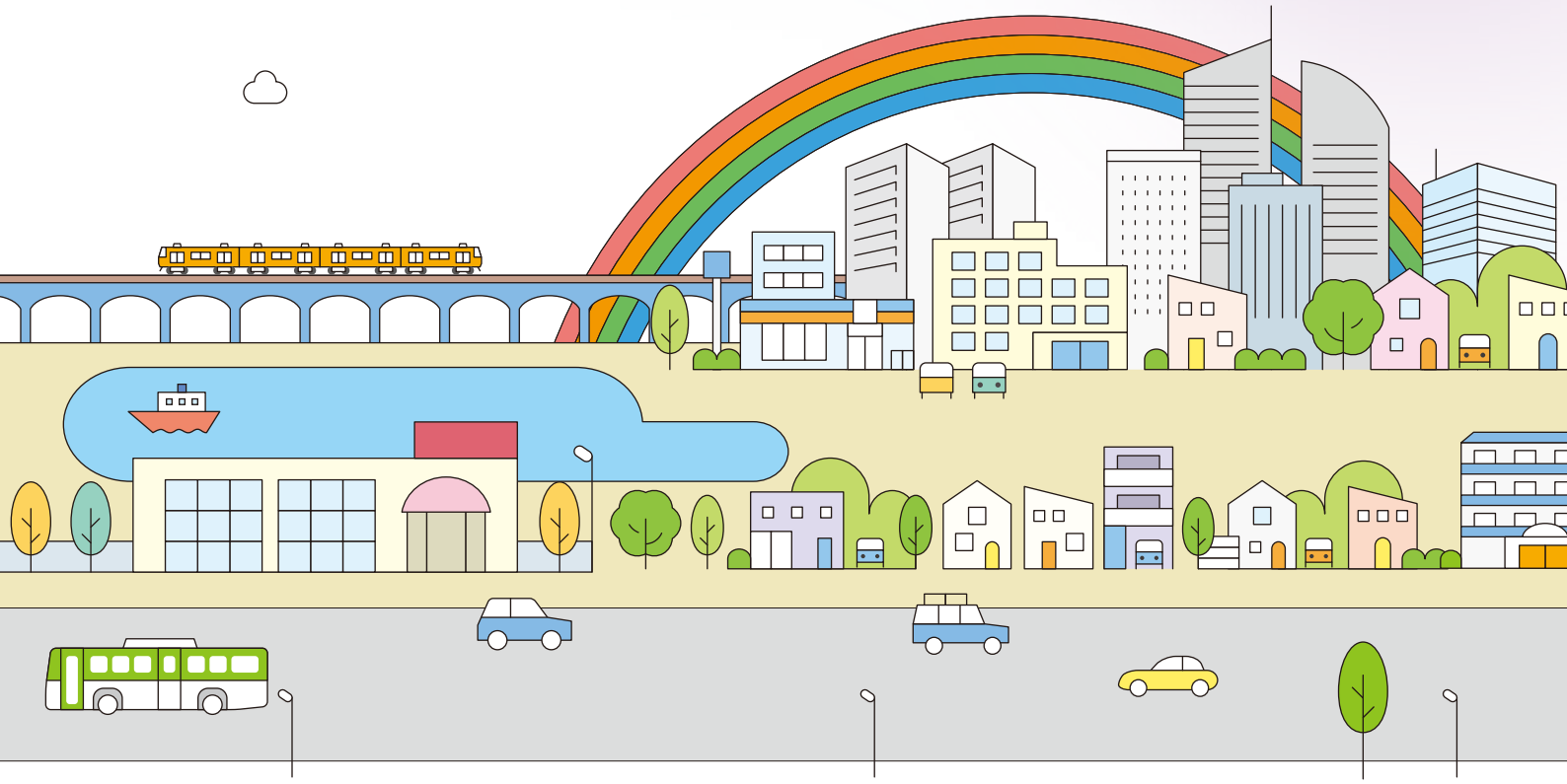
価値創造の基盤

39〜40 役員紹介
41〜46 コーポレート・ガバナンス

データ

47〜50 財務データの推移
51〜52 非財務(ESG)の状況
53〜54 会社概要 / 事業拠点

2026年、ニッケグループは、創立130周年の大きな節目を迎えます。
私たちは、「RN（リニューアル・ニッケ）130ビジョン」を通じて「みらい生活創造企業」を目指し、
「高機能商品」「地域No.1サービス」の提供に取り組んできましたが、
この思いを次期中長期ビジョン「CF（Create the Future）140ビジョン」へと受け継ぎ、進化させます。
“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループ”として、
10年後の社会、さらにその先のみらいで、私たちのありたい姿を実現するために
情熱と誇りを持ってチャレンジを続けていきます。



編集方針	本統合報告書は、株主・投資家の皆様をはじめとしたあらゆるステークホルダーの皆様に、経営実績や戦略などの財務情報と環境・社会・ガバナンスの非財務情報の両面から、ニッケグループをご理解いただくことを目的に編集しています。
報告対象期間	2025年度（2024年12月1日～2025年11月30日）
報告対象組織	ニッケグループとしての取り組みと各社の活動を報告します。 ＜環境報告の対象範囲＞ ●ニッケ製造事業所：2ヵ所［印南工場、岐阜工場］●オフィス：5ヵ所●国内グループ会社：12社［株式会社エフアンドエイノンウーブンズ、株式会社ゴーセン、金屋ニット株式会社、尾州ウール株式会社、大成毛織株式会社、株式会社ツキネコ、株式会社ニッケ起ダイイング、ホクレン株式会社、株式会社ニッケ機械製作所、第一織物株式会社、呉羽テック株式会社、株式会社カンキョーテクノ］●ショッピングセンター：2ヵ所［ニッケパークタウン、ニッケコルトンプラザ］
ご注意	掲載するデータは、集計対象となるグループ会社の範囲の変更などに伴い過去の数値を修正する場合があります。また、四捨五入によって、前年度報告の数字と異なる場合があります。
免責事項	本報告書には、ニッケおよびニッケグループの将来に関する見通しも記載しています。これらは記述時点の情報に基づくものであり、将来の事業活動の結果とは異なる可能性があります。